

CSR推進活動

経営理念に掲げた当社グループの企業使命とは、「健全な事業活動を通じて豊かさや夢を実現する」ことであり、社会的課題の解決を通じて価値を創造するとともに、その過程で社会や環境に与える影響への責任を果たすことです。これを実現するのは、社員一人ひとりであるという考えのもと、CSR推進活動に取り組んでいます。



CSRの考え方

当社グループにとってCSRとは、事業活動を通じて社会的課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献することです。これは、住友400年の事業精神の一つである「自利利他公私一如（住友の事業は、住友自身を利するとともに、国家を利し、社会を利するほどの事業でなければならない）」

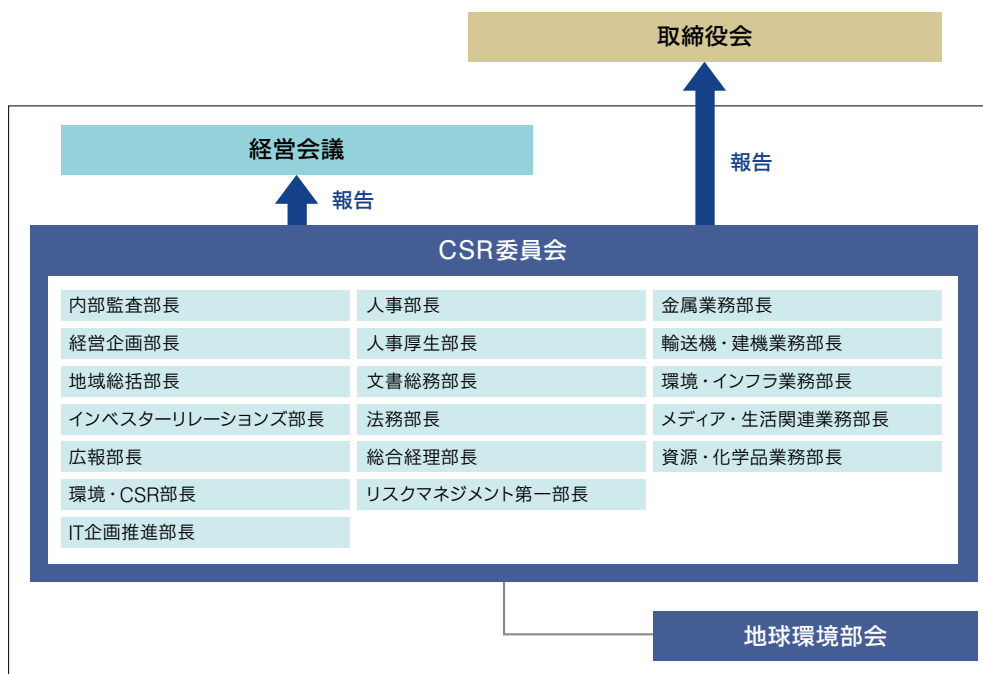
という考えそのものです。この住友の事業精神は、当社グループの経営理念に受け継がれており、まさにCSRとは、経営理念を実践することにはかならないと考えています。



CSR推進体制

当社は、2008年にCSR推進をミッションとする環境・CSR部を設置しました。また、経営会議の諮問機関であるCSR委員会では、ISO26000に基づくCSR推進策の検討、審議を行っています。加えて、同委員会の諮問機関である「地球環境部会」では、ISO14001に基づく環境マネジメント活動を推進しています。

当社グループはステークホルダーとの対話を通じて社会的課題を把握し、その課題から新たなニーズを見つけ、当社グループの総合力を発揮して解決策を提供することで、企業価値を向上させています。その過程で、社会や環境に与える影響への責任を果たすべく、国連グローバル・コンパクト10原則に照らして改善点を見極め、より一層の企業価値向上に取り組んでいます。



具体的な取り組み事例

地球規模の 社会課題から ビジネスを考える セミナー開催

当社グループは、グループ内のさまざまな階層の社員に対し、経営理念とその根底にある住友の事業精神について理解を促しています。2015年度は9月に国連で採択されたSDGsについて国連開発計画から講師を招き、2回のワークショップを開催しました。参加者からは、「商社に入ろうと思った頃の気持ちを思い出した」「自分の携わる事業が複数の社会的課題の解決につながっていることが改めて分かった」などの感想が寄せられました。2016年度も本ワークショップを開催し、事業を通じた社会的課題の解決が組織を超えた連携やイノベー

ションにつながり、当社の成長の原動力となるというCSRの本質について浸透を図ります。



SDGsから見たビジネス機会についてセミナーを開催

COP21セミナー 開催

当社グループは、環境方針において「健全な事業活動を通じて、社会・経済の発展と地球環境との調和を目指す『持続可能な発展』の実現に向け努力する」ことを掲げ、グループ全体の環境問題への意識向上を目指し、各種社内啓発活動を行っています。2015年度は、国連の気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）にて、全世界で温室効果ガス削減に取り組む新たな法的枠組みとしてパリ協定が採択されたこともあり、「COP21についての見通しと今後の地球温暖化対応戦略のあり方」と題し、住友商事グローバルリサーチ(株)の協力を得て、外部より専門家を招き全社向けにセミナー

を開催しました。そのほかにも、環境法規研修やISO 14001規格改正に伴うセミナー、eラーニングを通じた環境講座等を開催し、社員一人ひとりの環境意識向上に努めています。



COP21セミナー開催の様子

当社グループの環境マネジメント活動をご覧ください。
<http://www.sumitomocorp.co.jp/csr/environment/>

住友商事 グループの 社会貢献活動の 基本的な考え方

当社グループは、2010年に社会貢献活動の基本的な考え方を制定しました。持続可能な社会の実現に貢献することを目的とし、グローバルな企業グループとして経営理念と行動指針を実践することで、事業活動と社会貢献活動を通じて社会的課題の解決に向けて取り組みます。社会の持続的発展を担う次世代人材の育成支援、事業活動の場である内外地域社会への貢献を軸として活動を推進するとともに、ステークホルダーとの関わり合いを深めながら、謙虚さと高い志を持って持続的に活動し

ます。また、活動内容の継続的な向上と透明性の高い情報開示に努めます。



将来グローバルに活躍する人材の育成を期して

当社グループが世界中で展開している社会貢献活動をご覧ください。
<http://www.sumitomocorp.co.jp/csr/contribution/>